

会員各位

ASDO・JSCA 東京共催 技術研修会のお知らせ

シリーズ「もっと知りたい免震構造」

第1回 免震構造の実用化への歩み

講師：福岡大学工学部教授 高山峯夫 先生

共催 一社) 東京構造設計事務所協会 (ASDO)
一社) 日本建築構造技術者協会 (JSCA 東京)

3年あまりに渡ってパンデミックが繰り返された新型コロナも、やっと沈静化が見えてきた昨今です。桜の開花に足並みをそろえるようにして、長かった様々な規制が徐々に解かれ、久しぶりの花見を楽しまれた方も多かったのではとっております。

当研修会では前回までの和田章先生のシリーズ「構造設計再考」に続いて、高山峯夫先生による免震構造に関する研修会を企画しました。日本国内の免震建物は40年前に初めて建てられて以来、確実にその有効性が実証され、今年3月、和田章先生達が主導されている国内初の実大免震試験機(E-Isolation)が稼働し始めました。こうした状況下にある今、より一般的になると予測される免震構造の知識や、設計法を学び直す絶好の機会と考えられます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

高山先生よりのメッセージ

日本では古くは1900年前後から免震構造の提案が行われています。しかし、1923年の関東大震災をうけて日本は「剛構造」の道を選択します。その結果、免震構造の研究はタブー視されるようになります。1980年前後には世界で免震構造の研究が活発化し、日本でも多田英之博士(元福岡大学教授)が免震構造の実用化をめざして研究をはじめました。1983年に千葉県に積層ゴムを使った2階建て免震住宅を建設し、免震構造の建設への道が拓かれました。

それ以降、日本において免震建物は5,000棟以上建設されています(戸建て免震住宅を除いて)。免震構造の地震時性能は1995年の兵庫県南部地震、2011年の東北地方太平洋沖地震、そして2016年の熊本地震などでも証明されています。免震構造の建物は構造体の損傷はもとより、建物内の什器や機器類の被害もなく、地震後も建物機能を維持できています。

免震構造の設計・施工では、積層ゴムなどの免震部材の納まりや設計法などを理解することが求められます。しかし、免震構造では大地震時でも上部構造は弾性範囲にとどめることができ上部構造の塑性化に伴う設計の難しさから解放されます。そのため免震構造の設計では、免震部材と免震層の設計が重要となります。もちろん免震構造の設計では地震応答解析に基づいた設計が必要です(免震告示による方法もあります)が、免震構造の設計はそれほど難しいものではないと思います。

日本において優れた性能をもつ免震建物がもっと増えてほしいと思っています。そのためには建築家や建築主の免震構造に対する理解も必要ですが、免震構造が設計できる構造技術者がもっと増えてもらいたいと思っています。この研修会がそうしたことに貢献できれば嬉しいです。

最初の講義は「免震構造の実用化への歩み」と題して、日本における免震構造の実用化の歴史をご紹介します。免震構造が実用化されて約40年経過しますが、免震構造の発展の歴史を知ることは現在の技術の到達点を理解する上でも重要だと思います。

シリーズ「もっと知りたい免震構造」
第1回「免震構造の実用化への歩み」

日時 : 2023年5月30日(火) 18時00分～
受付 : 17時45分より(対面会場)
場所 : オンライン配信(ZOOM配信、YouTubeライブ配信)

(YouTubeライブ配信は後日でも視聴可能です!)

配信、対面会場 : A-Forum 〒101-0062 千代田区神田駿河台1-5-5 レモンパートIIビル5F

プログラム : 司会 市村隆幸(㈱親交設計、ASDO副会長)
18:00～18:05 趣旨説明 金田勝徳(㈱構造計画プラス・ワン)
18:05～19:35 講演 福岡大学工学部教授 高山峯夫先生
19:35～20:00 質疑応答

参加費 ASDO 正会員・準会員・賛助会員	: ¥1,000
JSCA 正会員・一般会員・賛助会員・学会会員	: ¥1,000
非会員	: ¥2,000
学生	: 無料 (オンラインのみ)

その他 :

開催時期の新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて講演への**対面参加**を25名程度募集いたします。参加希望者は、申込時に登録してください。希望者へは別途メールにて詳細をお知らせいたします。なおオンラインイベントのため機材や通信トラブルが生じた場合、中断することもあります。ご了承ください。本研修会は、建築 CPD 情報提供制度 及び JSCA 建築構造士登録更新のための評価点の対象ではありません。

本研修会は、オンラインによる開催であるため、ASDO、JSCA 会員外の方、構造設計業務の関係者、学生、その他の方々のご参加も歓迎いたします。是非ご参加ください。

お一人様のお申し込みにより複数人で視聴したり、参加用 URL をシェアしたりすることは固くお断りいたします。また、スクリーンショットや録音・録画は禁止します。

参加希望の方は、下記申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込締め切り後にお申し込みされたメールアドレスに配信 URL や詳細をお知らせいたします。

→ <https://peatix.com/event/3559269/view>

**お申し込みの際、
イベントサイト「Peatix」に登録する必要があります。
お手数おかけしますがよろしくお願いいたします。**



また Peatix で「ASDO 研修委員会」フォローいただきますと今後 ASDO 関係のイベント情報が届きます。ぜひフォローをお願いします。

申込締切日 2023年5月25日(木)

申込締め切り日を過ぎますと、連絡先メールアドレスが登録されず、配信 URL や変更事項などがお知らせできなくなる場合がございます。締め切り日までにお申し込みください。

ご不明な点などございましたら、問合せ先 e-mail : kensyu@asdo.or.jp までご連絡ください。

(ASDO事務局へのお電話による直接のお問合せはお控えください。)

追加の連絡事項などがある場合は、メールおよび ASDO ホームページ等でお知らせいたします。